

広報

1

JANUARY

# かすや



2012年 No.613 <http://www.town.kasuya.fukuoka.jp/>

平成24年1月1日発行 編集/粕屋町総務部協働のまちづくり課 発行/粕屋町 福岡県糟屋郡粕屋町駕与丁一丁目1番1号 ☎938-2311

がんばろう!  
日本

平和で穏やかな  
年でありますように



# 新年

年頭のごあいさつ

## 行政



粕屋町長  
因 清範

あけましておめでとつございます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、昨年10月に行われました町長選挙におきまして、多くの町民の皆様のご支持をいただき粕屋町第6代町長に就任いたしました。

私は、この町に「生まれて良かった」「住んで良かった」「住み続けたい」「安心・安全のまちづくりを目指してまいります。

そのためには都市と自然が調和のとれた「太陽と緑の町」を目標に、この町に暮らす人の安心・安全を基調として、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」お互いが助け合える、信頼される、人にやさしい町を皆様と一緒に協働で築いてまいります。

少子化問題が深刻となっているなか、粕屋町は出生率と人口増加率が福岡県内で一番高い町です。子育て世代が安心して子育てできるように環境整備をいたします。また、町民の目線から見た道路・水路などの生活環境の改善に取り組みます。

さて、昨年3月11日、未曾有の被害をもたらした東日本大震災が発生しました。800年に一度と言われる大地震と大津波、加えて福島原子力発電所の事故、悪夢のような大災害にみまわれた被災者の方々にお悔やみとお見

舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧復興を願うものです。

いつ、どこでまたこのような大災害が起きるかということは分かりませんが、身近な問題で申しますと、平成17年3月20日には震度5を超える福岡県西方沖地震が発生いたしました。また、近年の集中豪雨は町のどこに被害をもたらすか分からない状況にあります。これら自然災害から町民の皆様を守る防災の見直しなど、行政課題は山積いたしております。このようなことから、各地域に自主防災組織を組織するよう各区の役員さんを中心に取組を進めていただいているところです。

今、国も地方も大変厳しい財政状況下にありますことから、町の地理的・交通の利便性などを活かした地域開発や企業誘致、併せて雇用確保を進め、自主財源の確保と財政の健全化に努めます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

おわりに、本年が町民の皆様にとりまして平穏な年でありますことをご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

平成二十四年元旦

# 賀 謹

## 議会



粕屋町議会議長  
進藤 啓二

町民の皆さま方におかれましては、希望に満ちた輝かしい平成24年の新春を、ご家族おそろいでお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年3月11日、東北三陸海岸沖を震源地とする地震、それに伴い発生した大津波、更には東京電力福島原子力発電所の事故等の被害に遭われた多くの被災者の方々は、今なお復旧復興が思うように進まず、精神的にも肉体的にも極限に近い状況の中で新年を迎えられたのではなからうかと思う時、今年は「新年あけましておめでとございませう」ではなく、「全国共にかんばろう」を新年のご挨拶の言葉とさせていただきます。被災地の一時も早い復旧復興をお祈りしたいと存じます。

このような中ではあります。粕屋町議会では大きな難題を残すことなく新年を迎えることができましたのも、ひとえに日ごろの町民の皆さまの温かいご理解とご協力の賜物であり、心から厚くお礼を申し上げる次第であります。

さて、昨年は世界においても国内においても歴史に残るであろういろいろな事があった一年でありました。

世界を見てみますと、中東やアフリカ諸国の中には、国民のかねてからの不満爆発によって引き起こされた国民行動によって、長期独裁政権が崩壊した国もありましたし、終わりが見えない地域紛争や、核に対する不安も今なおあります。このような人間同士の争いがない平和な世界が訪れることを願うばかりであります。

国内では、東日本大震災の復旧復興に対する取り組み方や財源の問題、更には世界経済に対し我が国はどうか対処すべきかなど、国民的な議論を要すると思われる課題が山積みしている中、福岡県では、プロ野球ソフトバンクホークスの日本一、大相撲では琴奨菊関の大関昇進という慶事もありました。

わが粕屋町では、昨秋の町長選挙において、新町長が誕生しました。本町は子ども出生率が県内では一番高く、65歳以上の方を対象とする高齢化率は県内で一番低い、つまり若さ溢れる元気な町であると言えますが、行政としましては、老若男女を問わない全ての方々、また今の経済不況の中、ご苦勞なさらしている商工業者、先が見通せず不安を抱えながら農業をなさっておられる方などにも目配りした政策が必要であります。議会も新町長と議論を重ね、切磋琢磨しながら、町民の方の生活向上と福祉の向上に努めていかねばなりません。

今年も辰年であります。辰は十二支の中で唯一天界の動物で善悪に敵しいと言われているようです。議会としましては、自ら律すべく今3月議会に「(仮称)粕屋町議会基本条例」を上程し、町と議会の二元代表制を踏まえ、その一翼を担って努力してまいる所存でありますので、町民各位の尚一層のご支援をお願いする次第であります。

終わりに当たり、町民全ての皆さまのご多幸を心よりご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

平成二十四年元旦

# のちのまち まいわ

このコーナーでは、あなたのまわりの身近な出来事や話題を待っています。

電話で結構です。粕屋町協働のまちづくり課まで。

☎ 938-0173 FAX 938-3150

## 地域防災強化のために 防災講演会と 災害図上訓練を 開催

3月に発生した東日本大震災を教訓に、粕屋町におきましても自主防災組織を強化するため、11月7日(月)健康センターにおいて防災講演会を開催いたしました。

日本セイフティー株式会社災害研究所長の伊永勉氏を講師に迎え、『東日本大震災から学ぶ災害のしくみと地域防災について・自主防災組織の大切さ』という演題でご講演をいただきました。

東日本大震災では、「なぜこれほどまでの被害と犠牲者が出て



△防災講演会の様子

しまったのか」「地震直後の避難行動の分析と対策」など、大きな災害ほど自主防災組織が大きな力となることを分かりやすく話され、地震発生時の建物の揺れ方や室内の様子を動画を使って解説されました。

参加された皆さん(各行政区で選出いただいた計約120人)は、熱心に聴き入り、メモをとられる姿も見られました。

講演会終了後には、小学校区ごとに地域防災マップ作成に向けた日程を決め、11月11日(金)に粕屋西小学校区、14日(月)に仲原小学校区及び粕屋中央小学校区、28日(月)に大川小学校区



△災害図上訓練の様子

で災害図上訓練の手法による防災マップづくりを行いました。行政区ごとにグループ分けされたテーブル上で、自分たちの住む地域の地図を広げ、みんなで話し合いながら、安全な場所や危険な場所などに色や印をつけ、出来上がった地図を見ながら自分たちの住む地域の防災上の強みと弱みを確認しました。今回の講演会と災害図上訓練により、地域での助け合い意識の向上と自主防災組織の大切さが、改めて分かるものとなりました。

その後の活動については、次号以降でお知らせいたします。

## みんな楽しく 小・中学生軽スポーツ大会



して交流の輪を広げてほしいものです。

結果は次のとおりです。

### ●スカットボール

Aパート

・優勝 WAKABAA

・準優勝 粕屋ジュニアサッカー

・三位 あまおう

Bパート

・優勝 とねほっぺ

・準優勝 江辻JrソフトボールクラブA

・三位 江辻JrソフトボールクラブE

### ●公式わなげ

・優勝 矢野淳也

・準優勝 原田康太郎

・三位 櫻井太陽

### ●キンボール

・優勝 江辻JrソフトボールクラブB

・準優勝 乙仲原東Jrソフトボールクラブ

A

・三位 江辻JrソフトボールクラブD

小・中学生軽スポーツ大会が11月27日(日)にかすやドームで開催されました。134人の子どもたちが、スカットボール、公式わなげ、キンボールという3つの種目に分かれて競技をしました。どの種目も子どもたちは楽しく、また真剣に競技をして「よっしゃあー」「やったあー」などといった元気あふれる声が会場に響きわたっていました。次回はもっとたくさんの子どもたちがスポーツを通

楽しく  
健康づくり

# 歩け歩け運動大会



11月13日(日)に歩け歩け運動大会が開催されました。約100人の参加者が楽しく駕与丁公園を一周(約4km)歩きました。またスタートしてすぐに、駕与八幡宮にて駕与丁の歴史紹介もあり、その歴史を知った後にこの公園を歩くと、普段と違った景色を感じることができました。歩き終わるとみなさんすがすがしい笑顔で、とても気持ちのよい運動となりました。寒い季節だからこそ楽しく運動をして、健康づくりをしていきたいですね。

## 仲原剣友会3位入賞

10月16日(日)、第28回岩崎神社奉納少年剣道大会(志免町)が開催されました。糟屋郡、古賀市の小中学校から82チームが参加し、小学校男子の部・女子の部、中学校男子の部・女子の部の4部門で日頃鍛錬している技を競い合いました。小学校男子の部で仲原剣友会は3回戦を突破し、準決勝で惨敗しましたが、第3位という輝かしい成績を残しました。残念ながら自分の全力を出し切れなかった部員たちは、次の大会での雪辱を誓い、翌日から猛稽古に励んでいます。少年剣士たちの元気な気合いが神社境内に響き渡った爽やかな秋晴れの日でした。  
仲原剣友会



## 健康かすや21通信

### ～柚須区から歩いて目指せ!鹿児島へ 九州新幹線ルートを歩こう～

健康かすや21モデル地区の取り組みとして、柚須区の皆さんに、「九州新幹線ルートを歩こう!」のウォーキングマップを用いて、毎日の歩数を記録するチャレンジをしていただきました。柚須から新幹線ルート歩いて、鹿児島中央駅まで43万歩、距離にして263kmのコースです。7月に36名で開始し、10月25日に19名の方の達成者表彰を行いました。

歩数を記録した方からは、「意識して歩くようになった」、「体重が減った」、「善玉コレステロールが増えた」、など身体に良い変化があった方もいらっしゃいました。

柚須区では、現在もチャレンジを継続中です。

健康かすや21運動チーム目標  
「運動を週1回以上している町民をふやす」

●問合せ 健康センター(健康づくり課)  
☎938-0258



▲柚須区のみなさん 19名の方が完歩を達成されました

# かすや子どもの日

## わっしょいフェスタを開催



昨年の11月12日(土)、「第4回かすやこどもの日わっしょいフェスタ」がサンレイクかすやで開催されました。

午前の式典では、交通安全ボランティア感謝状授与や花火スケッチ画表彰状授与のほか、音楽・歌・絵を融合させたアトムジカによる公演が行われました。

午後のステージでは、オーケストラ演奏や紙芝居、合気道演武、ダンス、保育園児による和太鼓など、子どもや大人の楽しく生き生きとした発表が行われました。

室内では、影絵劇や、高校生・子育て応援団・保育所などが企画、運営した遊びのコーナーが設けられ、子どもたちはいろいろな遊びを体験していました。ほかに、おもちゃのリサイクルバザー「かえっこバザール」や、

赤ちゃんのハイハイレースが行われたりと、館内には元気な声が響いていました。

屋外では、パトカー・白バイの展示やホークス野球教室、ランチコーナー、プレーパークなどが行われ、たくさんの人でにぎわいました。

館内のロビーには、町内の幼稚園・保育所・届出保育施設、病児保育ルームなどが作成した笑顔のポスターや放課後児童クラブが作成した“将来の夢”を描いた旗が展示され、会場は子どもたちの笑顔で包まれていました。



### 「かすや子どもの日」(毎年11月第2土曜日)

“子どもの笑顔はかすやの未来 大人も子どもも元気になろう”をスローガンとし、日々成長する児童の健全育成のため、「子どもが持っている生きる力を地域で育むこと」「子どもを慈しみ、育む輪をみんなで広げること」を目的として制定されたものです。

# 粕屋町ファミリー・サポート・センター

## 平成23年度[後期]講習会が始まります

粕屋町ファミリー・サポート・センターは地域において子育ての手助けをして欲しい人(おねがい会員)、子育てのお手伝いをしたい人(まかせて会員)が、育児の相互援助活動を行う会員組織です。

### こんな場合にファミリー・サポート・センターを利用できます。

- 歯の治療や美容室に行きたいけど・・・
- 仕事の都合で保育所や学童保育の送迎時間に間に合わない・・・
- 最近少し育児に疲れ気味、リフレッシュタイムが欲しいな・・・ など



平成23年度7月までの会員数は、おねがい会員：258名、まかせて会員：38名、どちらも会員(おねがい会員・まかせて会員を兼ねる人)：70名です。

発足5年目を迎え、会員相互の温かな思いに包まれながら、支援活動の輪がますます広がっています。

\*子どもの笑顔が大好きな方や、託児に興味がある方は受講してみませんか。

講習会はどの回も楽しく、子育て支援に役立つ内容になっていますので、ぜひご参加ください。

受講ご希望の方は、1月6日(金)～1月20日(金)までに事務局へお申し込みください。(定員に余裕があれば、締切後でもお申し込みいただけます)

### ファミリー・サポート講習会日程 (都合により日程・内容の変更があります)

回	日時	講習内容	講師	場所
1	1月28日(土) 10:00～12:00	地域と共に子育て	家庭相談士 山口紀美代先生	粕屋町 健康 センター
2	2月2日(木) 10:00～12:00	子どもの心と体の発達 子どもの安全	住民福祉部健康づくり課 保健師	
3	2月7日(火) 10:00～12:00	日赤幼児安全法	日本赤十字社 福岡県支部	
4	2月14日(火) 10:00～12:00	子どもの遊び	粕屋町立保育所 保育士	
5	2月18日(土) 13:00～16:00 おねがい・まかせて共通	ファミサポ仲間の誕生です ファミリー・サポートについて 交流会(14:00～16:00)	山口紀美代先生 子育て応援団 子ども未来課	

※まかせて会員及びどちらも会員をご希望の方は、5回すべて受講してください。

※おねがい会員のみの方は、全講習会のうち1回～2回と交流会を受講してください。

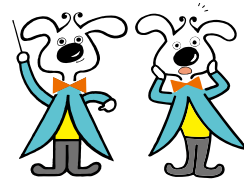
### ●講習会の申込み・問合せ先

粕屋町ファミリー・サポート・センター事務局(子ども未来課) ☎938-0214

※託児が必要な方は、お申し込みの際にご相談ください。

# 年金

コナ



## 国民年金保険料は、年末調整や確定申告の際に社会保険料控除として申告することができます。

国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合に、1年間に納付した国民年金保険料を証明する書類を添付などすることが義務付けられています。

このため、生命保険会社などから送付される控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明した控除証明書(ハガキ)が、日本年金機構から11月上旬に送付されています。

申告の手続の際は、必ずこの証明書や領収証書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

お問い合わせは、日本年金機構から送付される「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」に記載されたお問い合わせ先をご覧ください。



## 退職予定の皆さまへ

失業を理由とする国民年金保険料の免除制度があります。退職後、失業のため国民年金保険料の納付が困難な方には保険料の申請免除の制度が設けられています。(失業の理由は問いません)

保険料の免除は、粕屋町総合窓口課でも申請を行うことができますので、国民年金の加入手続の際に併せてご相談ください。



## 保険料の申請免除の手続には次の書類が必要です。

- 年金手帳、又は基礎年金番号通知書
  - 認印
  - 雇用保険受給資格者証、又は雇用保険被保険者離職票
- ※「所得証明書」が別途必要となる場合があります。

※連帯納付義務者である世帯主や配偶者の所得額が一定以上の場合、保険料の申請免除が受けられない場合もあります。



## 追納しましょう

保険料の免除・納付猶予・納付特例を受けた期間の保険料を追納する場合、10年前までさかのぼって保険料を納めることができます。ただし、3年目以降から当時の保険料額に(経過期間に応じた)加算額が上乗せされます。追納すると、年金額は通常納付した場合と同じになります。

未納期間については、2年前までさかのぼって保険料を納められます。



- 問い合わせ 年金ダイヤル ☎0570(05)1165または東福岡年金事務所 ☎(651)7129  
粕屋町総合窓口課 ☎(938)0215  
控除証明書専用ダイヤル ☎0570(070)117



# 相談してみませんか！



## こころの病気は 誰でもかかりうる病気です

こころの病気は自分には無関係と思っていませんか。  
2週間以上続く不眠は「うつ」のサインの可能性があります。  
うつ病は決して特別な病気ではなく誰もがかかる可能性がある病気です。

### 誰かに話して みませんか

悩みや悲しみを一人で抱えていると苦しくなってしまいます。  
つらいこと悩んでいることを話してみませんか。  
もうがんばるのはやめましょう。  
「こころの病気」「経済面」「生活面」  
「仕事のこと」など様々な相談先があります。  
ひとりで抱えず相談しましょう



### 相談窓口一覧

A. こころの 悩み相談	福岡いのちの電話	092-741-4343	24 時間
	ふくおか自殺予防ホットライン	092-592-0783	月～金曜 9:00～24:00
	福岡県精神保健福祉センター	092-582-7500	月～金曜 8:30～17:15
	粕屋保健福祉事務所	092-939-1185	月～金曜 8:30～17:15
	粕屋町介護福祉課	092-938-0229	月～金曜 8:30～17:00
B. 多重債務 を含む 借金問題	福岡県消費生活センター	092-632-0999	月～金曜 9:00～16:30 日曜 10:00～16:00
	法テラス(日本司法支援センター)	0570-078-374	月～金曜 9:00～21:00 日曜 9:00～17:00
	天神弁護士センター	092-741-3208	月～金曜 9:00～19:00 土・日・祝 9:00～13:00
	電話多重債務相談	092-721-6778	土曜 10:00～13:00
C. 労働に関 する相談	福岡県福岡労働者支援事務所	092-735-6149	月～金曜 8:30～17:15 (水曜のみ20時まで)
D. 高齢者の 悩み相談	高齢者の一般・福祉相談(よろず相談)	092-584-3344	火～日曜 9:00～16:00
	粕屋町地域包括支援センター	092-938-0229	月～金曜 8:30～17:00
E. 女性の 悩み相談	あすばる総合相談	092-584-1266	火～日曜 9:30～16:00 (金曜のみ 18:00～20:30 も開設)
	女性の人権ホットライン	0570-070-810	月～金曜 8:30～17:15
	福岡県女性相談所	092-711-9874	月～金曜 9:00～17:15
	かすや地区女性ホットライン	092-401-5353	毎日 10:00～17:00 (木曜のみ～19:00)

●問合せ 粕屋町介護福祉課障害者福祉係 ☎938-0229 FAX:938-9522